

## 年間研究活動・調査一覧 (2011.4～2012.3)

調査データ・報告書名	概要(50文字～100文字程度)	担当者
学習意欲と働くことに関する調査2012	高校生、18～72歳の生活・就業に関する意識や実態を把握することを目的とした調査。 調査期間: 2011年12月28日～2012年1月4日 調査方法: インターネット調査 調査対象: 高校生、18～72歳の男女。地域は全国。 サンプル数: 2929名	豊田 義博 辰巳 哲子
就業観に関する調査2011	世代間での就業観の違いを把握することを目的とした調査。 調査期間: 2012年3月28日～2012年3月29日 調査方法: インターネット調査 調査対象: 一都三県(東京、神奈川、千葉、埼玉)在住で、就業している20歳～64歳の男女 サンプル数: 4132名	豊田 義博 辰巳 哲子
ローカル高卒就職者のキャリアと高校時代の経験に関する調査	地方で働く高卒就職者(5年目以内)を対象にした調査。生活価値観・キャリア満足度について高校時代の経験が与える影響を確認している。 調査期間: 2012年1月 調査方法: インターネット調査 調査対象: 全国の大都市圏(東京・千葉・埼玉・神奈川・京都・大阪・兵庫・福岡)と沖縄県を除く地域に居住する高卒就職者2000名	辰巳 哲子
40代～70代の就業に関する調査	40代～70代の男女4800人を対象に、ミドルからシニア期の就業・定年・学びに関する意識や実態を調べた。方法はインターネット調査。10歳刻みの年齢階級別 性別 有業・無業別に、「平成19年度就業構造基本調査」をもとに割り付けた。	笠井 恵美
60代の就業に関する調査	60代就業者2000名(男性1232名、女性768名)を対象とした調査。定年の有無、多様な就業状況、具体的な仕事内容、就業意欲、過去の経験の役立ち度など、45問にわたってたずねている。方法は、インターネット調査。	笠井 恵美
20代～70代の仕事における現在と未来についての調査	20代から70代の男女・5歳刻み各200人、計4800人(有業・無業含)に、現在の仕事への意識・状況と未来について考える頻度や10年後にどうなっていると思うか、などをたずねた調査。年代ごとの傾向の違いが比較できる。方法は、インターネット調査。	笠井 恵美
事業創造人材研究会研究報告書 「事業創造人材の創造」(日本語版・英語版)	15名の事業創造人材のインタビューに基づき、事業創造人材の思考特性、行動特性を明らかにし、その成長の軌跡から、育成の思想・方法を提案する。研究会を発足し、評議員6名とのディスカッションを複数回実施した上で結論を抽出した。	白石 久喜 石原 直子
2020年将来社会に関するフォーカスグループインタビュー調査	調査目的: 2020年の個人のライフスタイルや仕事観を明らかにし、日本企業あるいは産業の新たな発展の鍵となる人材を探索する。インタビューは以下4つのクラスター別でおこなった。 調査対象: 1) 一般層: 20～50代男性20名、20～30代女性10名の正規社員 2) 高所得者層: 20～50代男性12名、20～30代女性6名(年齢別に年間所得上限を設定) 3) 大手企業内トップランナー: 企業内の優秀な若手社員(紹介)×4社 4) 起業家・勢いのあるベンチャー企業の社長(紹介)×9社	白石 久喜 石原 直子

調査データ・報告書名	概要(50文字～100文字程度)	担当者
人材マネジメント調査2011	日本を代表する企業約1,700社を対象に実施した人材マネジメントの定点観測調査。今回は、組織・人事の状態・実態、施策の方向性を明らかにし、未来の人事の姿を探索しようとするものである。 調査目的:1)5年後、10年後の人材マネジメントの探索・創造。2)人材マネジメントの品質を評価・測定する指標の探索・開発。3)次世代リーダー、グローバル人材を育てる人材マネジメントの探索・創造。 調査期間:2011年10月～2011年11月 調査対象:日本のリーディングカンパニー約1,700社 有効回答数:198票	白石 久喜
就業と育児に関する一般調査	「ワークとライフのバランスを高いレベルで成立させられる女性を育てるには」をテーマに働く女性を対象に実施した調査。 調査目的:女性正規社員(販売サービス職を除く)の就業と育児に関する意識・実態を明らかにする 調査期間:2012年2月17日～20日 調査手法:インターネット調査 調査対象:全国の20～59歳の女性 3,500名(販売員系職種を除く正社員)	石原 直子
ワークス大卒求人倍率調査(2012年卒)	2012年3月卒業予定者の大卒求人倍率(企業側の採用予定数と学生側の民間企業就職希望者数を調査、推計し、大卒求人倍率を算出)に関する調査結果。	徳永 英子 戸田 淳仁
ワークス採用見通し調査(新卒:2013年卒 中途:2012年度)	全国の民間企業を対象に、新卒・中途採用における求人動向(増やす・変わらない・減らす)の見通しを明らかにした。	徳永 英子 戸田 淳仁
大卒採用構造に関する調査レポート ー採用計画・実績、内定出しの状況を探るー	2011年3月卒業者の採用状況 ・採用計画と実績 ・内定出しの期間および開始・終了時期 ・「採用選考開始時期」が後ろ倒しになった場合の対応および影響などをまとめたもの。	徳永 英子
第2回 日雇い・短期派遣労働者の就業実態調査	大規模調査が難しい日雇い・短期派遣労働者の就業実態を、携帯電話を用いることで捕捉した調査の第2回。 調査期間:2011年10月 調査対象:派遣会社Z社で就業実績のある雇用契約2カ月以内の短期派遣労働者 サンプル総数:3693	中村 天江
雇用の現状(月刊版、季刊版、年刊版)	マクロデータを基にした雇用マーケットの現状分析。総務省統計局発表の「労働力調査」など官公庁データや、全求協発表の「求人広告件数動向」などを再編集し、就業構造・雇用構造・失業動向・採用需給バランス等についてのデータを集積したもの。	戸田 淳仁
有期雇用者の就業実態調査	有期雇用者の就業意識・就業実態、及び、法改正(通算5年以上勤務している有期雇用者は、本人の申し出により使用者は無期雇用に転換する)に対する意見を聴取するため、直接雇用の非正規社員1000名を対象にインターネットのモニター調査を実施した。	戸田 淳仁

## Works Review 編集委員会

	佐藤 博樹	東京大学大学院 情報学環 教授	
	守島 基博	一橋大学大学院 商学研究科 教授	
委員長	矢野 眞和	桜美林大学 教授 (高等教育研究)	
	渡辺 三枝子	立教大学大学院 ビジネス研究科 教授(特任)	総長室調査役

## リクルート ワークス研究所 スタッフ紹介

所 長 大久保幸夫

### 〔キャリア研究チーム〕

主任研究員 豊田 義博  
主任研究員 笠井 恵美  
主任研究員 辰巳 哲子  
研究員 萩原 牧子  
研究員 茂戸 藤恵  
研究員 兵藤 郷  
アシスタント 阪口 祐子

### 〔労働市場研究チーム〕

研究員 徳永 英子  
研究員 中村 天江  
研究員 戸田 淳仁

### 〔人材ビジネス・労働政策研究チーム〕

主任研究員 村田 弘美  
研究員 杉田 万起  
研究員 長岡久美子  
川口 晶子

### 〔HRM研究チーム〕

主任研究員 白石 久喜  
主任研究員 石原 直子  
研究員 森 洋一郎  
森 亜紀

### 〔Works 編集チーム〕

Works 編集長 中重 宏基  
編集 入倉由理子  
編集 五嶋 正風  
編集 荻野 進介  
編集 湊 美和  
アシスタント 手塚 ゆかり  
アシスタント 中野 史子  
松浦 由理

斎藤 麻実

(2012. 3. 31 時点)